

▶ 目指す未来の作り手像 **志を語り合いしなやかに挑み続ける 飛騨びと**

有事

災害が起こった時

命を守る訓練

具体例

平時

総合・教科等

保育園・幼稚園

指示に従って動ける



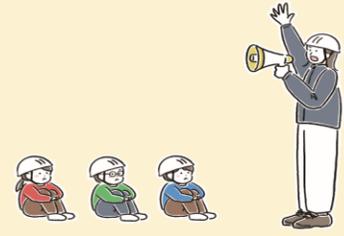
〈地震発生〉  
「机の下に隠れて頭を守って」と先生が言うと、子供たちは騒がず指示通り身を隠す。



身辺自立

小学校低学年

指示に従って  
素早く安全に行動できる



〈大雨特別警報発令〉  
大雨特別警報発令に伴う緊急下校。保護者の迎えに備え素早く身支度を整え騒がずに集団で体育館で待機する。



規範意識

小学校高学年

何が起こるかを予測し、  
自分の身を守る行動を  
取ることができる(自助)



〈地震発生時〉  
休み時間に地震が発生。近くに先生がいなかったが、危険なものから離れ、グラウンドの中央に集まるよう周りの同級生や下級生に声をかけた。



計画力  
見通す力



情報収集力



想像力

中学校

安全な避難のため  
自分で判断・行動し、  
周囲の人のサポートにも  
関わることができる(共助)



〈近隣エリアに緊急安全確保が発令〉  
自宅にて、土砂災害の恐れにより隣接する地区に緊急安全確保が発令。家族と協力し、近隣住民へも声をかけ自他ともの安全確保のための行動をとる。



課題設定力



情報分析力



思考力  
判断力



表現力

高校

自分自身だけでなく  
周りの人の安全のため  
適切に判断・行動する  
ことができる



〈避難所が開設〉  
断続的な大雨の中、家族とともに避難所に避難。避難準備が十分でなかった他の避難者に防災備蓄品を配布したり、中長期的な避難生活を見据えプライバシーの守れる個室の整備などを自発的に行う。

自分のこと

自分の行動に責任を持てる

周りのこと

周囲のため地域のために  
自分に何が出来るかを考え  
主体的に行動できる

防災で目指す姿

自然災害の発生の仕組みを  
理解し、防災や減災のために  
行動できる



実行力



振り返り  
改善する力



社会で生きて働く  
課題解決力